

MINI リレー90分 耐久レース

参加規約

- 1) ドライバーとパッセンジャーは、有効な自動車運転免許証を有すること。
- 2) 1チーム1台～5台でチームを構成して下さい。
尚、上限人数に規定はありません。
- 3) パッセンジャーは必須ではなく1台につき1名まで同乗可能です。
- 4) 同一ドライバーが複数のチームのドライバーを兼任する事は出来ません。

[パッセンジャーに関する注意]

パッセンジャーとは、走行中に周囲の安全確認やタイム測定などを行いドライバーの補佐として安全にレースを運行することを目的として同乗します。

「試乗」や「体験走行」を目的に同乗することは出来ません。

又走行の際、乗車人数はドライバー1名+1名の合計2名が乗車定員となります。

車両規定

- 1) BMW MINI 全モデルが参加出来ます。(ナンバー無し車両も参加可能)
但し、オープンモデルは幌を閉めた状態で走行して下さい。
- 2) マフラー音量が95dB以下、又は車検適合品の車両に限ります。
- 3) 牽引フックを前後装着して下さい。(社外品・純正品どちらでも可)
但し、社外バンパーにて装着出来ない場合のみ前後どちらでも良い。
- 4) ドライバー、パッセンジャーはヘルメット・グローブ・運動靴・長袖長ズボン(又はレーシングスーツ)の着用が義務となります。 ※ 半キャップ不可
- 5) 3点式シートベルトでも参加できますが、4点式以上のシートベルト着用を強く推奨します。
- 6) ヘッドライト・ブレーキランプ・ウィンカー・ハザードが完全に機能する事。

レースの手順

- 1) 参加車両は指定されたピットへ車両を並べて下さい。

- 1ピットに対して2チームで使用します。
- 2) 参加者はイベント本部へ受理書を持参して受付を行って下さい。
- 3) 参加車両は配布されたゼッケン（1番スタート車両は計測器）を指定箇所へ取り付け走行前準備を行い車両近くにてヘルメット・グローブを出して待機して下さい。
- 4) 係員が各ピットを巡回し参加車両の最終確認を行います。
（ゼッケン・灯火類・牽引フック・服装等の確認）
- 5) **重要!!** 全ての参加者はブリーフィングルームにて注意事項等の最終確認を行います。
ブリーフィングにて各チームの出欠を取ります。遅刻又は欠席をした場合は**失格**となりますので十分にご注意下さい。
- 6) ブリーフィング終了後その場にてレースグリッドの抽選を行います。
- 7) グリッド整列の案内が流れたらコースインして自分のグリッドに配置して下さい。
尚、時間内に移動できなかった車両はピットスタートとなります。
- 8) レースがスタートし90分が経過した時点で総合1位のチームよりチェッカーが振られます。コントロールラインを通過した車両は直ちに減速しピットイン後、各チームピットへ車両を戻して下さい。

レースのルール

90分耐久レースとなります。

レース中にドライバー、パッセンジャー、車両交代等を行いながら走行します。
そのルールは下記の通りとなります。

- 1) レース中に必ず**4回**のピットインを行って下さい。
ピットインが規定回数に満たない場合はペナルティーが課せられます。
- 2) 最短ラップタイムは**60秒**。
このタイムより速く走ることは出来ません。
コレより速いタイムはペナルティーが課せられます。
（最短ラップタイム違反はコントロールタワーにてタイムチェックを行います。）
- 3) ドライバーやパッセンジャーの交代を行う際は下記の手順を守って下さい。
①交代車両を指定場所に事前待機→②ピットイン→③指定場所に停車→④エンジン停止→⑤ドライバー・パッセンジャーの降車計測器外し→⑥次の車両へ計測器取付け→⑦ドライバー・パッセンジャー乗車→⑧エンジン始動→⑨ピットアウト

- 4) ピットイン後、車両エンジン停止から次の車両がエンジンを始動しスタートするまで **2分以上停止**する事が義務となります。違反にはペナルティーが課せられます。
- 5) ピットロードは **30km/h** 以下を厳守して下さい。
30km/h 以上で走行しますとペナルティーが課せられます。
- 6) レース中の給油は禁止となります。
ガス欠によりチームピットまで辿り着かなかった場合はリタイヤとなります。
**(ガス欠にてコース内で止まった場合は速やかにコース外に退避して下さい。
車両を押してピットに戻る行為は禁止です。)**
- 7) タイム調整の為にコース内で徐行や停車、コントロールライン手前での急減速は危険行為とみなし、ペナルティーもしくは審議により **失格** となります。
- 8) 悪天候、コース状況の悪化により競技の進行上問題が生じた場合、主催者は競技を中断又は中止する事が出来る。
- 9) ピットイン、ピットアウトの際はいかなる場合もホワイトラインを跨いではならない。
- 10) 競技続行が危険とみなされるドライバー、又は車両について主催者はピットインを命ずるかあるいは競技から除外する事が出来る。
- 11) 故意的なドリフト走行を禁止とする。
- 12) ドライバー、車両交代指定場所は2～3チーム分のスペースしかありません。
同じタイミングで多くの車両が交代指定場所へ入った場合は先にピットインした車両が優先となり、次の車両は交代スペースが空くのを待ってからドライバー、車両交代となります。

ルール結果・ペナルティポイント 一覧表

[レース結果]

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	20
レースポイント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	～	20

[ペナルティ]

項目	ポイント数	具体例
ダブルチェッカー	30	チェッカーフラッグを受け、もう1周回り2度目のチェッカーフラッグを受けた場合
ラップタイム不足	10 (1回)	規定のラップタイムより速く走行をした場合
ピット回数不足	10 (1回)	規定のピット回数に満たない場合
ピットインタイム不足	10 (1回)	規定ピットインタイムが不足してスタート
ピットロード違反	10 (1回)	ピットロードを30km/h以上で走行や危険行為
ガス欠	リタイヤ	チームピットまで辿り着かなかった場合
危険行為	100 又は 審議により失格	故意による幅寄せ、追突、コントロールライン手前での急減速、タイム調整の為にコース内で徐行や停車

総合結果の確定

「レース結果のポイント」+「ペナルティポイント」
それらを合算し、合計ポイントが順位として確定します。
ポイント数が少ないほど順位は高いことになります。